

次の世代へ
「明るい未来」を
しっかりとつなぐ

責任を持つべき世代が
真剣に考え、行動する



椎名としあき

TOSHIAKI SHIINA

町民の皆さまと一緒に考えてみたいこと

資材価格暴騰の現況下において、義務教育学校の建設を拙速に進める必要があるのか？

(資材価格暴騰による増分費用は何も産み出さない全くの捨て金であり税金の無駄遣い)

義務教育学校の基本計画は、開校時期が当初想定のとおり令和12年度から15年度に3年間先送りになり、概算事業費は126億円に上ることです。

126億円という金額は、上市町の令和7年度の一般会計予算110億円を大きく上回る金額です。建物建設の常として、仕上り額が126億円よりも大幅に上振れすることも容易に想像がつかます。

上市町の財政状況は決して余裕のあるものではありません。財政健全化指標の一つである実質公債費比率(収入に対する借金返済額の割合)は県内市町村で2番目に高い状況です。学校建設に伴う起債により、実質公債費比率は、新たに借金をする際に県の許可が必要な『起債発行許可団体』に陥る水準に迫るものと想定されます。

現在、資材価格は通常時の1.5倍程度に暴騰していると言われています。言うまでもなく資材価格暴騰による増分費用は何も産み出さない全くの捨て金です。上市町のような小さな財政規模の自治体において何十億もの税金を何も産み出さない捨て金にすることを拙速に進めてもよいのでしょうか？

計画によると、校舎以外では、校庭に陸上トラックと地域向けの公園を設置し、複合施設は図書館や福祉施設が入り、隣接の町保健福祉総合センターと連携することです。

学校建設は未来への必要な投資ですが、果たして町民の皆さまは次の世代への負担(借金)を増やしてまで、公園等を併設するような立派な施設の建設を望んでおられるのでしょうか？

126億円という金額は、上市町の令和7年度の一般会計予算110億円を大きく上回る金額です。



また、学校建設は町にとって何十年に一度の大きな投資です。資材価格暴騰によりコスト削減を迫られるために、本来必要なレベルのものが建設できず中途半端なものになってしまうのは本末転倒であり、将来に大きな禍根を残すことになります。

少ない貴重な財源をもっと有効活用して欲しいと思っておられる方も多いと思います。今後、富山地方鉄道への支援負担を求められることや老朽化した公共インフラの更新なども考慮しておかなければなりません。

誤解のないように断っておきますが、義務教育学校の設置や建設に反対しているわけでは決してありません。

町民の皆さまの大切な税金を無駄にしないように、かつ、次の世代の負担を少しでも減らすように、勇気をもって一旦立ち止まる必要があると言っているのです。

学校建設には莫大な税金が使われます。安易な拙速は許されません。

3年先送りになり8年も先の開校であるなら、その建設計画は次の世代、借金の返済を背負っていく世代が考えて、責任を持つべきことだと思います。

町が継続発展していくためには健全な世代交代が必要です。

義務教育学校の建設計画について、一旦立ち止まり、町民の皆さまのご意見を聴きながら見直すことを是非とも私に担わせて頂きたいと存じます。宜しくお願いいたします。

基本方針

上市プライド(上市愛)の醸成

住民が自分の町にプライド(住んでいることを誇りに思う気持ち)を持てるようにする。

未来(10年後、20年後)を見据えた次の世代に負担を残さない町づくり

財政の緊縮を図るだけではなく、未来のために必要な投資は積極的に実施する。

外部から見た客観的な視点、民間の感覚(コスト意識・スピード感)を活かした町づくり

各施策の必要性を徹底検証し、不必要な施策からは勇気をもって撤退する。本当に必要な施策に経営資源(人・物・金)を重点投入し、スピード感を持って対応する。



8つの施策

椎名としあきがやりたい

1 防災・減災対策の強化

2 高齢者が元気に暮らせる町づくりの推進

3 教育環境の整備 (子供の頃の町に対する印象が将来の定着、Uターンにつながる)

4 子育て支援環境の整備

5 (デジタルトランスフォーメーション) DXによる行政サービスの質の向上と業務効率化の推進

6 移住・定住施策の充実や交流人口の拡大 (人口減少社会への対応)

7 稼げる町づくりの推進

8 賑わい創出活動の推進

椎名としあき プロフィール

昭和41年1月5日生 (59歳)

- ▶ 上市中央小学校 (昭和53年卒)
[自転車クラブで全国優勝を経験]
- ▶ 富山大学教育学部附属中学校 (昭和56年卒)
- ▶ 富山高校理数科 (昭和59年卒)
- ▶ 早稲田大学政治経済学部 (平成元年卒)
- ▶ 北陸電力株式会社 (平成元年入社)
・資材部資機材契約チーム統括 (課長)
・人事労務部秘書チーム統括 (副部長、課長)
・総務部 副部長
・富山支店 総務部長
・志賀原子力発電所 所長代理 等を歴任
- ▶ 北電産業株式会社 (令和5年入社)
・ビル・施設事業部 部長

【好きな言葉】

意志あるところに道は開ける

【趣味】

- ▶ 高校野球観戦…高校野球(春、夏、秋)のシーズンの休日は、ほとんどどこかの球場にいます。
- ▶ 読書…推理小説(特にトラベルミステリー)や警察物を好んで読んでいます。
- ▶ ウォーキング…昼休みを利用して、会社近くの「富岩運河環水公園」をよく歩いています。

【家族構成】

妻(町議会議員の椎名寛子)、長女、長男、次男、母、トイプードル2匹、ハムスター1匹



上市中央小学校自転車クラブ全国優勝



北陸電力退職記念